

2024年7月4日

横浜ゴムおよび「YOKOHAMA まごころ基金」が マレーシアの「ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト」を継続支援

横浜ゴム（株）の従業員による社会貢献基金「YOKOHAMA まごころ基金」は2024年6月、特定非営利活動法人「ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト」へ活動支援金を寄付しました。横浜ゴムはマッチングギフト[※]として支援金と同額を寄付し、支援合計金額は約60万円となります。同団体への支援は2022年に続き2回目です。

※従業員などが社会貢献を目的とした寄付や義援金を拠出した際に、企業がその寄付金に一定額、または同額を上乗せして寄付金を拠出する仕組み

「ボルネオ熱帯雨林再生プロジェクト」はマレーシア・サラワク州にあるボルネオ島北西部の熱帯雨林において過度な開発から森林を守り、緑化を推進するため、サラワク州森林局並びに先住民族の理解と協力を得ながら植林活動を続けています。また、近年は植林事業を安定させ、森林の保全・育成を図るために、先住民族の生活基盤を従来の焼畑農業依存から植林事業への参加報酬や植林樹木からの換金作物（樹脂、果実）、コーヒー生産者組合の構築などへ転換していくための支援を続けています。今回の支援金は、2ヘクタール分の植林に使用されます。

「YOKOHAMA まごころ基金」は、寄付を希望する従業員が会員となり給与から毎月1口100円を天引きして積み立て、集まった資金を環境保全や人権擁護などに取り組むNPO、NGOなどへの資金援助や重大な災害への義援金として拠出することを目的に2016年5月に設立されました。横浜ゴムはマッチングギフトとして同基金支援額と同額を寄付する仕組みとなっています。

横浜ゴムはサステナビリティ・スローガンとして「未来への思いやり」を掲げ、事業活動を通じた社会課題への取り組みにより、共有価値の創造を図っています。



2022年に支援を実施した植林場所の維持活動の様子

このリリースに関するお問い合わせ先
横浜ゴム（株）経営企画部 広報室 担当：高橋
TEL：0463-63-0414 FAX：0463-63-0552